



箭田地区 社協だより



平成31年4月
第12号
編集・発行
倉敷市真備町
箭田地区
社会福祉協議会
会長 仲井 進

～ご挨拶～

箭田地区社会福祉協議会 会長 仲井 進

昨年7月の豪雨災害により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

未曾有の災害で町民の皆さんが散り散りになってしまいましたが、今こそお互いに助け合いながら、「安心して暮らせる箭田のまち」を復活させたいと願っています。

箭田地区社協では、昨年予定していた事業の大半を中止せざるを得なくなりましたが、少しでも被災された皆様のお役に立てればと、支援物資の受け渡しや憩いの場づくりなどを、ボランティアの方々のお力を頂きながら進めてまいりました。

これからも、「安心して暮らせる箭田のまち」の復興に微力ながらお手伝いしていきたいと思っています。一層のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

復興へ向けて 一歩を踏み出します！

どなたもご参加を！！



事業計画&予算



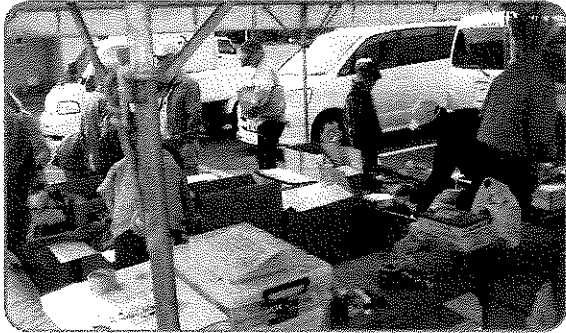
実施予定月	実施事業
平成31年 4月	広報誌発行
令和元年 5月	総会
6月	グランドゴルフ大会
8月	夏休み児童支援お楽しみ会 夏祭り（共催）
9月	長寿を祝う会（敬老会）
10月	グランドゴルフ大会
12月	クリスマス会（共催）
令和2年 1月	初日の出ウォーク（共催） ザ・お正月（共催）
2月	福祉講座（共催）
3月	高齢者・障がい者スポーツ大会
毎月行う事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室&サロン（共催） ・サロン（坪田・福原・わかくさ・土師谷） ・友愛訪問（共催） ・役員理事会 	

科目	金額(円)
事務費	70,000
会議費	40,000
事業費	242,000
メニュー事業費	356,000
共催事業費	75,000
補助金	100,000
委託金	22,000
広報費	36,000
研修費	5,000
活動費	0
予備費	50,000
合計	996,000

平成30年度は 何とかこんな事業ができました

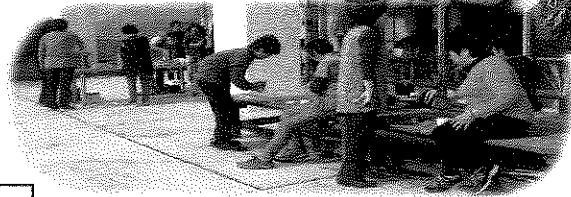
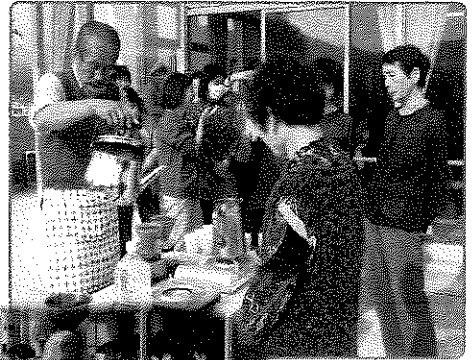
支援物資の受け渡し 7/15～10月

箭田分館で、ボランティアの方々と一緒に、被災された皆さんの少しでもお役に立てればと、支援物資の受け渡しを行いました。



介護予防教室&サロン 11月から毎月

「疲れた体と心を癒していただきたい！」そんな思いから高齢者支援センターの介護予防教室の後をお借りして、おいしいお茶を飲みながらゆっくりと楽しいひとときを過ごしていただきました。



炊き出し&サロン 9月～

(坪田・境・箭田分館・まきび公園等)

ばらばらになった親しい人たちに会いたい！早く様子も聞きたい！という多くの方々の強い願いを実現するために、月に一度炊き出しを行い、おいしいお昼とおしゃべりを楽しんでいただきました。大勢のボランティアの皆さんにも、大変お世話になりました。ありがとうございました。



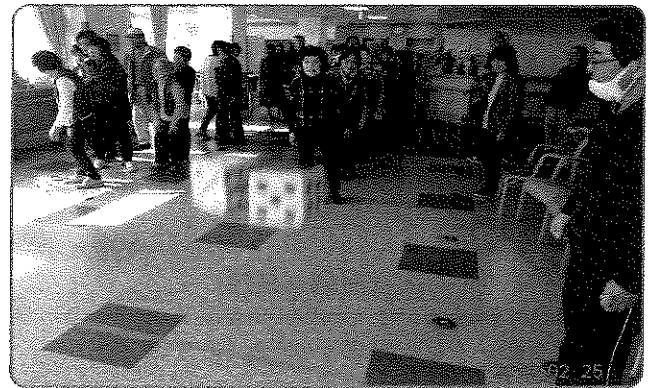
グランドゴルフ大会 6/29

雨上がりのぬかるみの中、ホールインワンを目指して、長靴スタイルで奮闘しました。皆さん、和気あいあいスポーツを楽しまれました。



高齢者・障がい者ふれあい スポーツ大会 2/25

例年の、輪投げ・サイコロ転がし・ダーツを楽しみました。終わりのジャンケン大会は豪華な賞品があり、大変盛り上がりました。



百歳のお祝い

今年は、野田勝子様(11/1) 宮木イチ様(12/2) 三宅貞子様(2/10) がめでたく百歳を迎えられました。おめでとうございます。箭田地区社協からもお祝いの品をお贈りしました。

善意のご寄付

「一日も早い復興を祈っています」と、次の方々から多額のご寄付をいただきました。ここに報告し、お礼申し上げます。

ご芳名

筆曲家竹本登久子さんをモデルに、小説「八三歳青春はいつでももやってくる」を著した

小橋澄子 様

民生委員・児童委員協議会

箭田支部 様

ボランティア団体

わたぼうしコンサート 様

坪田 守屋 哲男 様

(香典返し)

この外にも、初日の出ウォーク・ザ・お正月、住民交流会 等も実施しました。

